



自治労連

新聞

ふりーじあ

本部 〒114-8508 東京都北区王子本町 1-15-22 北区役所 B1 全連協事務所内 (03)3907-5177

全国自治団体労働組合連合

ふりーじあ 第30号
発行日：平成29年11月
自治労連教宣部発行

加盟組織定期大会特集号

下関市職員組合 50周年記念式典

【下関市職員組合 小賀委員長メッセージ】

こんにちは、下関の小賀です。無事に定期大会50周年を終え、私の最大かつ最終の仕事を終えました。民間時代から約40年の組合活動でしたが、一言でいと私にとって組合とは、命の恩人です。私はここ二年の間に、三回にわたる大病と大怪我を経験しました。一回目は「癌宣告」、二回目は転倒による「脳挫傷・くも膜下出血」、三回目は「腎不全・心不全」。医者に言わせると、どれを取つても死ぬよと。しかし生きています。これは、奇跡だと。おそらく今年の50周年と来年の下関での全国大会を終えないと、こちらに来るなど両親が邪魔したのかも知れません。つまり、50周年と全國大会と組合の仕事が残っていたので助かったのだと思います。組合に感謝です。皆さんもくれぐれも健康には気を付けてください。

何か暗い話になりましたが、これからも下関市職員組合をよろしくお願いします。

下関市職員組合 小賀 進



荒尾市役所新職員組合 40周年記念式典



荒尾市役所新職員組合は、6月16日(金)ホテルヴエルデにおいて、「平成29年度通常総会」終了後に、「新職員組合結成40周年記念式典」を開催しました。

40周年記念式典の開催にあたり、瀬村執行委員長は、「今までの発展や輝かしい歴史があるのも、これまでの先輩諸氏や歴代委員長、並びに組合員のみなさまの」「努力・協力の賜物であると、深く敬意を表したい。これからも、荒尾市行政のあり方について、住民と同じ目線に立ち、住民サービスに視点を置くことをを目指していきたい。本日の40周年記念式典は荒尾市役所新職員組合の次なる時代への出発点と位置づけ、新たな運動への夢を描いて進む」とを誓う」と述べました。

40周年記念式典には、多数の来賓・組合員を招き、盛大に開催されました。

式典の中では、元執行委員長に対し功績を讃え、感謝状の贈呈が行われたほか、組合の歴史を振り返るための組合活動を記録編集したDVDの上映鑑賞や荒尾市が誇る伝統「のばらさん」の披露がありました。

荒尾市役所新職員組合は、6月16日(金)ホテルヴエルデにおいて、「平成29年度通常総会」終了後に、「新職員組合結成40周年記念式典」を開催しました。

大前和紀執行委員長は冒頭の挨拶の中で、5月12日に当市において自治労連の全国大会が開催されたことに触れ、地方公務員が加盟する労働組合はいくつか存在する中、組合員一人ひとりの個性を大切にすると「ころが、まさに玉野市役所職員組合の考え方方に等しく、瀬戸内の中のブルーが自治労連ブルーに通ずるところがある」との話がありました。

大前和紀執行委員長は冒頭の挨拶の中で、5月12日に当市において自治労連の全国大会が開催されたことに触れ、地方公務員が加盟する労働組合はいくつか存在する中、組合員一人ひとりの個性を大切にすると「ころが、まさに玉野市役所職員組合の考え方方に等しく、瀬戸内の中のブルーが自治労連ブルーに通ずるところがある」との話がありました。

方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

引き続き、平成29年度の議事に入り、活動方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

方針、予算等について提案され、いずれも満場一致で承認。最後にスローガンを探査して盛会のうちに終えました。

八代市役所職員組合

～平成29年度通常総会～

5月19日(金)

八代ホワイトパレス



玉野市役所職員組合

～第57回定期大会～

5月26日(金) 市役所大会議室



釧路市役所労働組合

～第20回定期大会～

6月17日(土) 市役所防災庁舎



続いて、全国大会の余興として、玉野市職員男性アイドルとして活動している組合員に対し、地元玉野のPRに一役買つたことに礼を述べました。また、組合は執行部や執行委員が動かしているのではなく、まさに組合員皆が職場の意見を吸い上げ、それをいかに各職場に返していくか、これが組合活動ではないかと締めくくり、向こう1年間の活動方針を確認いたしました。

大会では、執行部を代表した、三宅執行委員長の挨拶、来賓挨拶と続き、その後、2016年度の一般経過報告及び各会計決算報告、監査報告、2017年度の運動方針及び各会計予算、特別執行委員の派遣について提起されました。議案採決で圧倒的多数の賛成により議案が承認され、2017年度の方針が確立されました。

労働運動を堅持しながら住民に理解される職員組合を目指しますワークバランスの推進、賃金・労働条件の向上を目指して活動してまいります。

荒尾市役所新職員組合

～平成29年度通常総会～

6月16日(金) ホテルヴェルデ

濱村執行委員長は挨拶の中で、①熊本地震の一日でも早い復興を祈念いたすこと、②3年連続となる給与・ボーナスの引き上げについて、③「住みやすく働きやすい荒尾市」、「地域住民に理解される職員組合」ひいては、「地域内外に浸透する職員組合を目指すこと」などを述べました。

これまで先輩諸氏が尽力して築かれてきた組合の歴史と「自由にして民主的な労働運動を堅持しながら住民に理解される職員組合を目指しますワークバランスの推進、賃金・労働条件の向上を目指して活動してまいります。



宮古島市職員労働組合

～第12回定期大会～

6月22日(木)

レストランクール



大会宣言起草委員より、「本定期大会で確立した運動方針をもとに組合員の総力をあげて結集し、あらゆるたたかいに全力をあげて取り組み、安心して働き生活できる社会の実現をめざし活動する」と大会宣言が提案され、全体の拍手で確認され、最後に三宅執行委員長の団結ガバローで閉会しました。

組合は、本年度の運動方針を軸とし、本市の復興・発展のため、また組合員のライフワークバランスの推進、賃金・労働条件の向上を目指して活動してまいります。自治労連からは唐田書記長のご出席をいただきました。

東北町職員組合

～第49回通常総会～

7月 14日（金）東北町東龍館

下田 執行委員長の挨拶、
「来賓のご祝辞を経て、総
会議事においては、すべての
議案が満場一致で承認及び
採択されました。
また、今回の役員選挙に
より、姥沢新執行委員長を
はじめとした新役員体制と
なりました。
自治労連・関谷中央執行
委員長にはご来賓としてご
臨席ご祝辞を賜り、誠に有
難うございました。



周南市役所職員組合

～第49回定期大会～

7月 14日（金）ホテルサンルート徳山

大会では、権部 執行委員長の
挨拶に始まり、平成28年度の活
動経過及び収支決算、役員選挙
結果の報告、平成29年度の活動
方針及び收支予算の審議をおこ
ない、承認を受けました。
役員改選により、澤重新執行
委員長の新たな船出となりまし
たが、昭和44年に発足以来これ
まで先輩方が尽力し築かれてき
た組合の歴史と基本理念を堅持
しながら、財政不足等で厳しい
情勢下での給与交渉や限られた
予算の中でのより効果的な活動

てこられた運動や理念を大切にしながら組
織の拡大に努めていくとともに、「これから
新たな時代を迎えていく中で、もう一度組
合が果たすべき役割や必要性を再確認し
ながら、いま加入いただいている組合員の
皆さんにもより目を配りながら、皆さんが
安心して働ける環境づくりに向けた活動
を展開していくます。

昨年度から取組んでいるスキルアップ研
修は定着化を図るため、より充実させてい
き、さらに今年度はスポーツ交流にも取組
んでいくことで組合員同士の繋がりや絆を
より深めています。

その後、平成28年度活動経過報告及

えびの市役所職員組合

～第44回定期大会～

6月 23日（金）市役所会議室



田中副執行委員長の開会の挨拶の前に4月
30日に事故で亡くなつた郷和宏副執行委員長
に黙祷を捧げた後、自治労連の下崎副中央執行
委員長はじめ、連合熊本、熊本市など各界よ
りご祝辞を賜りました。

冒頭 福田執行委員長の挨拶では「郷副執行
委員長は、48歳という若さで他界しました。組
合専従として、また副委員長として組合員、市
職員のために本当に頑張つてくれました。組合員

の皆さん郷副委員長の分まで楽しく仕事をし、楽しい人生を送りましょう。また、復旧・復興業務に尽力されている組合員の皆さん、まだまだ災害対応業務は続きますが、『頑張ろう熊本・頑張ろう第一職労』の精神で一致団結し、共に頑張って行きましょう」と挨拶をしました。

その後、平成28年度活動経過報告及

熊本市役所第一職員労働組合

～第52回定期大会～

7月 21日（金）メルパルク熊本

び決算報告、平成29年度運動方針、一般会計・特別会計予算について大会代議員の満場一致で承認されました。組合は、本年度の運動方針を軸とし、本市の復興・発展のため、また組合員のライフワークバランスの推進、賃金・労働条件の向上を目指して活動しまります。

総会後には、組合員の親睦を深めるため、三単組合同記念レセプションを行い、200名以上の参加をいただきました。



大村市職員組合

～第52回定期大会～

7月 22日（金）パークベルズ大村

組合員167名の参加のもと第52回定期大会が開催されました。今年度の活動方針案及び予算案については、組合員皆さんのご理解をいただき、特に質疑もなく、全て承認されました。総会後には、組合員の親睦を深めるため、三単組合同記念レセプションを行い、200名以上の参加をいただきました。

恒例の抽選会では、組合で準備した商品のほかに、サプライズとして湧川副委員長の「宮古島産マンゴー」を「湧川賞」としていただきました。



総会の最後には、恒例の新執行部の紹介を行い、今期一年間、組合員皆さんと一緒に職場環境の改善等に取り組むことを決意したところです。



